

月極駐車場入出庫手順

【入庫手順】

- ①車を駐車場入り口シャッター前に停車する
- ②『出庫中』の掲示看板を駐車場入口に配置してください
※他の契約者と入出庫のバッティングを防ぐためです
- ③シャッター左側の操作ボタンでシャッターを開けてください
- ④シャッターが開いたらそのまま進んでターンテーブルの中央に停車してください
- ⑤奥の操作盤でターンテーブルを反転させてください
※ターンテーブルの中央に停車していること及び車両の前方及び後方が壁と接触しないかどうかを必ず確認してください
- ⑥操作盤でご自身の暗証番号を入力し、パレットを呼び出してください。
※暗証→暗証番号入力→スタート
- ⑦駐車場内に車を停車させてください
- ⑧操作盤で駐車場の扉を締めてください
※安全確認→終了扉閉
- ⑨シャッターを開けて駐車場内から出てください
- ⑩出庫中の看板を駐車場入口壁際の元の場所に戻してください

終了

①



②



③



④



⑤⑥⑧



⑨



【出庫手順】

- ①『出庫中』の掲示看板を駐車場入口に配置してください。
※他の契約者と入出庫のバッティングを防ぐためです
- ②シャッター左側の操作ボタンでシャッターを開けて駐車場内へ入ってください。
- ③操作盤でご自身の暗証番号を入力し、パレットを呼び出してください。
※暗証→暗証番号入力→スタート
- ④車両をターンテーブル中央に停車させてください。
- ⑤操作盤でターンテーブルを反転させてください。
※ターンテーブルの中央に停車していること及び車両の前方及び後方が壁と接触しないかどうかを必ず確認してください
- ⑥操作盤で駐車場の扉を締めてください。
※安全確認→終了扉閉
- ⑦シャッターを開けて駐車場内から車両を出し掲示看板前で停止してください。
- ⑧出庫中の看板を駐車場入口壁際の元の場所に戻してください。

終了

①



②



③⑤⑥



④



⑦



取 扱 説 明 書

新 明 和 工 業 株 式 会 社

① “暗号呼” 操作手順

運転管理スイッチは“会員”とします。

この方式では、塔内の安全確保の為、通常はドアを閉状態にしておきます。

〔手順〕

1. 安全確認表示ランプが消灯していることを確認します。
2. “暗証” ボタンを押して下さい。
3. 各人の暗証番号（4ケタ）をテンキーにより入力してください。

例えば、1，2，3，4 番なら

テンキー部でまず“1”を押しますと入口番号、呼び番号のデジタル表示部は

0.	0.
----	----

0.	1.
----	----

 と表示されます。

続いて“2”を押しますと

0.	0.
----	----

1.	2.
----	----

 と表示されます。

続いて“3”を押しますと

0.	1.
----	----

2.	3.
----	----

 と表示されます。

続いて“4”を押しますと

1.	2.
----	----

3.	4.
----	----

 と表示されます。

(数字右下にあるポイントが点灯している時は、数字入力中であることを表示しております。)

上記入力数字を確認した後、“スタート” ボタンを押して下さい。

表示部は右下のポイントが消灯し、入口の番号表示部には元の入口にある
ケージの番号を表示すると共に、呼び番号表示部には暗証番号1、2、3、
4に対応したケージ番号、例えば15番であれば

15

 と表示されます。

これで呼登録操作は完了です。

また、テンキー入力を間違えた場合 (“スタート” ボタンを押す前) には

“訂正” ボタンを押すか、続けて正規のテンキー入力をする事で、

前に入力された番号は消滅し、新しい数字が入力されます。

(但し、3ケタの場合の間違い、例えば、1、2、3を入力するところを、4、5、6、と押してしまった場合、続けて1、2、3を押しますと、表示は6、1、2、3となりますので、必ず、0、1、2、3と押し直してください。)

また、正規の暗証番号以外の数字で“スタート”ボタンを押した場合には、入力番号はクリア(表示00となる)されます。

4. 上記操作で正しい数値が登録されると、始動ブザーが約4秒鳴動した後、ロータリーは回転を始めます。
5. ロータリーが回転を始めると、“入口番号”のデジタル表示部が順次変化し、呼ばれたケージが出入口に近づいてくることがわかります。
6. 呼ばれたケージが出入口に到着すると、ドアは自動的に開きます。

入庫時は、前進で「停車」「ブレーキを引きドアを閉めて降りて下さい」が点灯する所定の位置まで乗り入れてください。

車の入出庫が終了したら、塔内の無人及び安全を確認の上、“安全確認”ボタンを押してから、“終了扉閉”ボタンを押し、ドアを閉じてください。

[注 記]

- ① 出入口ドアを開放したままで放置しますと、一定時間後ブザーが鳴り、警報を出します。警報を止める場合は、ドアを「閉」にして下さい。
- ② また、ドアを閉じた後、5秒間は“扉開”の押しボタンでドアを開けることができますが、5秒以上経過すると“扉開”の押しボタンではドアを開けることができません。(この場合は、もう一度暗証番号を登録して下さい。)

② 暗号呼操作時のフリーロケーション方式の説明

[入庫時]

暗号セット後“スタート”ボタンを押すことにより、目的ケージが呼び出されます。この目的ケージは、最適空ケージとなります。

[出庫時]

暗号セット後“スタート”ボタンを押すことにより、目的ケージが呼び出されます。この目的ケージは、入庫時に暗号によって呼び出され、車を入庫させたケージが呼び出されます。

[注意事項]

1. この方式では、暗号と番号を一体記憶する方法を採用している為、万一ドアを開放したまま放置し、後の利用者が暗号登録なしで入庫した場合、車の呼び出しができなくなる場合がありますので、入出庫完了後は、必ずドアを閉じることを徹底して下さい。
2. 出入口ドアを開放したままで放置しますと、一定時間後、ブザーが鳴動し、警報を出します。
警報を止める場合には、ドアを「閉」にしなければなりません。

③ 非常停止ボタン

1. 運転盤には非常停止ボタンを設け、これを押せばすべての動作は、ただちに停止します。非常停止のあと、押ボタンをもう一度押すと運転が可能になります。
2. 塔内通路部に6ヶ所非常ボタンを設けています。

④ ターンテーブル

1. 概要

ターンテーブルは簡単な押ボタンコントロールになっており、ターンテーブルの正規の位置に停止した自動車は、そのまま所定の方向に回転し方向転換が出来ます。

2. 操作方法

次の順序に従って操作してください。

- (1) 制御電源スイッチを「入」にしますと操作可能となります。
- (2) ターンテーブル切換えスイッチを「自動」又は「手動」に切換えます。
- (3) 回転方向は「左」「右」の回転方向指示ボタンにより定まります。
自動運転にて左回転したい場合は、「左」ボタンを押しますと、ターンテーブルは起動し、設定角度回転してから自動停止します。
右回転の場合も上記に準じます。
ターンテーブル切換えスイッチを「手動」にすると、方向指示ボタンが押されている間のみ回転し、手を離しますとその位置に停止します。
- (4) 自動運転中停止ボタンを押せば、回転中のターンテーブルは直ちに停止します。

3. 注意事項

- 1) ターンテーブルの上に総重量2000kg以上の車は載せないでください。
- 2) 自動車がターンテーブルの正規位置に停止した事を確認してから押しボタンを押してください。
- 3) 人がターンテーブル上にいるときは、危険ですから運転しないでください。
又、自動車の回転中人はターンテーブルより1m以上離れてください。

以上、このように操作は非常に簡単ではありますが、操作する上での注意事項を次に要約いたします。

- ① 操作順序を間違えないでください。
- ② 入庫車は前進で乗り入れてください。
- ③ 同乗者は塔外で降ろしてください。
- ④ 車上に制限高さ以上の荷物、幌、及び枠を組んだ車は入庫させないでください。
- ⑤ 入庫しましたら、サイドブレーキをしっかりと掛け、エンジンキーを必ず抜いてください。
- ⑥ 入庫した自動車のドアは確実に閉めてください。
- ⑦ ターンテーブルを操作する場合は、回転する廻りに人がいないことを確認してからボタンを押してください。
- ⑧ ケージに車以外の荷物を載せないでください。
荷崩れあるいはケージの異常な傾きにより、機械を損傷する場合があります。
- ⑨ 異常が起った時は、非常停止ボタンを押してからすぐに係員の方へ御連絡ください。
- ⑩ 5回以上連続して正規の番号登録がされていない時には、その後の番号登録を停止するとともに、ブザーが鳴動し警報を出します。
これを復帰するには、制御電源スイッチを一度「切」にした後、再度「入」にしてください。